

○運営協議会の体制及び今後の日程（校長）

- ・11名による全5回開催（藤小3回、ブロック2回）
- ・会則 委員長と会長が混同して記載されているので、今後は、会長・副会長で統一する。

○令和4年度学校経営について（校長）

- ・学校評価を生かした教育活動改善
- ・高学年教科担任制導入
- ・国際教室設置
- ・学習におけるICT機器の積極活用
- ・感染症・熱中症対策

○質疑応答

- ・今年度予算の印刷製本費は、昨年度からの予備とICT活用により削減した。
- ・感染症対策については、今後も横浜市教育委員会のガイドラインに従って指導していく。
- ・中期学校経営方針の目標達成はどのように検証するのか？

→保護者・児童・教職員による学校評価をもとに行う。

数値化が難しい内容も多いが、横浜市学力学習状況調査や体力テストは数値化可能

- ・今年度より内科校医が変更となる。
- ・国際平和スピーチコンテストは、市主催で各校代表が区大会へ、区から市へととなっている。本校では6年生が参加している。今年度の内容は、内容はSDGsについてとなっている。人権感覚やプレゼン能力を養うことが大切である。
- ・固定の時間割を決めることが難しいため、毎日連絡帳を使用している。
- ・下校時刻は、各学年・クラスでこれまで通り徹底していく。
- ・1年生は、7月から、5時間授業が始まる。
- ・運営協議会での議事録は、HPで発信していく。

○懇談

- ・ふるさと祭りについて

「藤が丘小をふるさとに」からスタートし、学校運営協議会主催となった。

ふるさと祭り実行委員会が推進する。

今年度については、実施の方向で進める。実施の可否は、実行委員会に一任する。

現在の状況では、その場での飲食はできない。（配布は可とするか？）

子どもたちの発表の場面を設けたい。

谷本中の吹奏楽部や、本校ダンスクラブ・総合的な学習の時間の発表

時間を短縮や午前開催など、ガイドラインに沿いながら実施方法を検討する。

役員の募集も含め、実行委員会で新しい形を模索する

- ・登下校の安全について

郵便局そばの駐車場が駐車禁止となり、通学路の安心につながった。

- ・遠足等の行事は子供が喜んでいるので、大変ですが、安全に実施していただきたい。
- ・子どもたちが転ぶのは、自然の中で日常的に鍛えられていないためではないか